京都大学法学会学術講演会一覧

平成 9 年春季学術講演会／平成 9 年 4 月 24 日	
労使関係の変化と労働法の課題	京都大学教授　村中　孝史
憲法問題としての国会改革	京都大学教授　大石　眞
平成 9 年秋季学術講演会／平成 9 年 12 月 4 日	
国際法の実効性と国内法	京都大学教授　安藤　仁介
日本の民事裁判を見る目	京都大学教授　谷口　安平
平成 10 年春季学術講演会／平成 10 年 5 月 14 日	
民族問題とフランス―第一次大戦を手がかりとして―	京都大学助教授　唐渡　晃弘
近代日本の君主制―その実態と政治的日英比較―	京都大学教授　伊藤　之雄
平成 10 年秋季学術講演会／平成 10 年 12 月 3 日	
表見代理の法的構成―民法１１０条を中心に―	京都大学助教授　佐久間　毅
大衆成員政党としての社会党―議論の前提―	京都大学教授　的場　敏博
平成 11 年春季学術講演会／平成 11 年 4 月 15 日	
海洋国家論とその後―高坂教授の日本外交論によせて―	京都大学助教授　中西　寛
経済機構改革と執行役員制度	京都大学教授　森本　滋
平成 11 年秋季学術講演会／平成 11 年 12 月 9 日	
国際商取引と紛争解決方法、適用法、法律家	京都大学教授　高桑　昭
陪審制度の周邊―古代ロ―マの場合―	京都大学教授　柴田　光蔵
平成 12 年秋春季術講演会／平成 12 年 4 月 27 日	
抵当権に基づく妨害排除請求	京都大学教授　松岡　久和
民事手続法の改正と司法制度改革	京都大学教授　徳田　和幸
平成 12 年秋季学術講演会／平成 12 年 12 月 14 日	
刑法学はいかにあるべきか―犯罪の実体論的構造と認定論的構造―	京都大学教授　鈴木　茂嗣
憲法と最近の諸改革	京都大学教授　佐藤　幸治
平成 13 年秋季学術講演会／平成 13 年 12 月 13 日	
権力分立と『司法権』の観念	京都大学助教授　土井　真一
日本と自衛権	京都大学教授　淺田　正彦
平成 13 年春季学術講演会／平成 13 年 4 月 26 日	
ドイツにおける債権法の現代化と日本債権法学の課題	京都大学教授　潮見　佳男
行政改革と行政変化	京都大学教授　真渕　勝
平成 14 年春季学術講演会／平成 14 年 4 月 25 日	
民事訴訟法の再改正	京都大学教授　笠井　正俊
一九二〇年代小作争議と裁判―伏石事件の周辺―	京都大学教授　伊藤　孝夫
平成 14 年秋季学術講演会／平成 14 年 12 月 12 日	
社会保障と労災補償	京都大学教授　西村　健一郎
日本における政治家・官僚の 30 年	京都大学教授　村松　岐夫
平成 15 年春季学術講演会／平成 15 年 4 月 24 日	
格差原理をめぐる諸問題	京都大学教授　亀本　洋
ＥＵ法と国際私法からみた、「ヨ―ロッパ契約法」をめぐる議論」	京都大学助教授　中西　康
平成 16 年秋季学術講演会／平成 16 年 12 月 11 日	
民事裁判に勝つ方法―要件事実の話―	京都大学教授　前田　達明
無名契約の生成過程	京都大学教授　林　信夫
平成 16 年春季学術講演会／平成 16 年 4 月 15 日	
なぜカ―ル・シュミットか？	京都大学教授　毛利　透
フランス民法典 200 周年―不動産物件変動に関するフランス法主義の再検証―	京都大学教授　横山　美夏
平成 16 年秋季学術講演会／平成 16 年 12 月 16 日	
国際法の普遍性と相対性	京都大学教授　杉原　高嶺
自律と強制、倫理と法の関係について―法曹倫理と生命倫理の対比を素材に―	京都大学教授　田中　成明
平成 17 年春季学術講演会／平成 17 年 4 月 21 日	
経済的地域統合の非経済的側面に関する比較制度分析	京都大学教授　鈴木　基史
リアルタイムな法？―伝統中国における法のあり方―	京都大学教授　寺田　浩明
平成 17 年秋季学術講演会／平成 17 年 12 月 8 日	
国際刑法の基礎	京都大学教授　高山　佳奈子
市場化をめぐる動きと政治文化―比較史的検討―	京都大学教授　木村　雅昭
平成 18 年春季学術講演会／平成 18 年 4 月 27 日	
不作為不法行為	京都大学教授　橋本　佳幸
ドイツにおける立法過程の特質と連邦制	京都大学教授　服部　高宏
平成 18 年秋季学術講演会／平成 18 年 12 月 7 日	
責任観念のゆらぎ―現代の法とコミュニティー―	京都大学教授　棚瀬　孝雄
戦後６０年の政治と政治学	京都大学教授　大嶽　秀夫

平成 19 年春期学術講演会／平成 19 年 4 月 19 日	
職権探知主義について	京都大学教授　山田　文
福祉国家の政治―過去・現在・未来―	京都大学教授　新川　敏光
平成 19 年秋季学術講演会／平成 19 年 12 月 13 日	
今、労働法と社会保障法の関連を考える	京都大学教授　西村　健一郎
法人・知的財産権と古典的国際私法	京都大学教授　櫻田　嘉章
平成 20 年春季学術講演会／平成 20 年 4 月 17 日	
使用者責任の事例群と帰責論	京都大学教授　錦織　成史
取締役等の競業取引に関する規制	京都大学教授　北村　雅史
平成 20 秋季学術講演会／平成 20 年 12 月 4 日	
企業買収と株主総会	京都大学教授　森本　滋
犯罪現象の研究と刑事制度―刑事学の百年―	京都大学教授　吉岡　一男
平成 2 1 年春季学術講演会／平成 2 1 年 4 月 16 日	
刑事訴訟の基礎理論　その歴史的意義と現代的意義について	京都大学教授　酒巻　匡
電子契約と民法法理	京都大学教授　山本　豊

平成 2 1 年秋季学術講演会／平成 2 1 年 12 月 10 日

国際シンポジウム

京都大学大学院法学研究科主催・京都大学法学会および科学研究費補助金（学術創成研究費）「ポスト構造改革における市場と社会の新たな秩序形成」共催による国際シンポジウム「法の統一と多様性」が、平成二十一年十二月十日（木）午後一時から法経本館大会議室において、多数の教員および学生の出席のもとに、次のとおり盛大に行われた。

講演一

「英国法およびドイツ法における無体物に対する担保権」

ステファン・エンシェルマイヤー（イギリス・ヨーク大学教授）

講演二

「グローバル化時代の知的所有権をめぐるフランス法とヨーロッパ法」

ミシェル・ヴィヴァン（フランス・パリ政治学院教授）

講演三

「韓国民法の改正―法の統一と多様性」

鄭　鐘休（韓国・全南大学校法学専門大学院教授）

講演四

「不当利得法に関する DCFR 第Ⅶ編―法の統一と多様性」

松岡　久和（京都大学大学院法学研究科教授）

討　論

司会　佐久間　毅（京都大学大学院法学研究科教授）

コメンテータ

フェリックス・シュテフェック（ドイツ・マックスプランク外国私法国際私法研究所研究員）

ラファエル・ドミンゴ・オスレ（スペイン・ナバーラ大学法学部教授）

平成 22 年春季学術講演会／平成 22 年 4 月 15 日	
刑事手続と犯罪被害者	京都大学教授　堀江　慎司
現代アメリカ政治と政党	京都大学教授　待鳥　聡史
平成 22 秋季学術講演会／平成 22 年 12 月 9 日	
子会社の少数株主・債権者保護―我が国の企業結合法の行方―	京都大学准教授　齊藤　真紀
国際司法裁判所による紛争解決の意義	京都大学教授　酒井　啓亘
平成 23 春季学術講演会／平成 23 年 4 月 21 日	
当事者訴訟活用論について	京都大学教授　髙木　光
批判法学の動機	京都大学教授　船越　資晶
平成 23 秋季学術講演会／平成 23 年 12 月 22 日	
変動期の国際法と人間―「開発の国際法」から「国際生命倫理法」へ―	京都大学教授　位田　隆一
ドイツの国立大学における神学部の憲法上の地位	京都大学教授　初宿　正典
平成 24 春季学術講演会／平成 24 年 4 月 19 日	
国制・議会・民主主義―英独の比較	京都大学教授　島田　幸典
生活保護法の諸問題	京都大学准教授　稲森　公嘉

平成 24 秋季学術講演会／平成 24 年 12 月 13 日	
脳科学の挑戦と責任刑法の将来	京都大学教授　　安田　拓人
古代ローマ社会における法の描き方	京都大学教授　　林　信夫
平成 25 春季学術講演会／平成 25 年 4 月 18 日	
裁量統制の法理と展開	京都大学准教授　深澤　龍一郎
「国際」法が消滅する日	京都大学教授　　濵本 正太郎
平成 25 秋季学術講演会／平成 25 年 12 月 12 日	
インターネット時代の『通信の秘密』保障のあり方について	京都大学教授　　曽我部　真裕
マルチレベルの政治制度と政党組織	京都大学教授　　建林　正彦
平成 26 春季学術講演会／平成 26 年 4 月 17 日	
法治国原理の進化と退化？―行政法における違法概念の諸相―	京都大学教授　　仲野　武志
特許権の間接侵害―権利保護と自由利用の調和―	京都大学准教授　愛知　靖之
平成 26 秋季学術講演会／平成 26 年 12 月 11 日	
憲法と宗教法の交錯	京都大学教授　　大石　　眞
戦後日本の精神史―三島由紀夫と平野啓一郎―	京都大学教授　　小野　紀明
平成 27 春季学術講演会／平成 27 年 4 月 16 日	
海の法秩序と運送法・海商法改正	京都大学准教授　増田 史子
「政治的なるもの」の行方――アーレント研究の視角から	京都大学教授　　森川 輝一
平成 27 秋季学術講演会／平成 27 年 12 月 10 日	
「グローバル化と公法学の課題」	京都大学教授　　原田 大樹
「実録・古代ローマ占有訴訟――キケロ『カエキーナ弁護』に見る陪審」	京都大学准教授　佐々木 健
平成 28 春季学術講演会／平成 28 年 4 月 16 日	
「約款規制を支える現象と価値」	京都大学准教授　西内　康人
「第一次世界大戦と日本－一〇〇年後の世界から」	京都大学教授　　奈良岡　聰智
平成 28 秋学術講演会／平成 28 年 12 月 8 日	
「グローバル化の中での国際私法」	京都大学教授　　西谷　祐子
「権利の帰属と公示」	京都大学教授　　松岡　久和